

普及啓発の 取組みを紹介！！

香川県気候変動適応センターでは、気候変動適応業務の一環として、気候変動適応策の普及啓発に取り組んでいます。今回は、令和5年度上半期に実施した取組みの一部についてご紹介します。

その1

～ワークショップ「暑さ指数を知って熱中症に備えよう！」の開催～

近年、地球温暖化の進行に伴い、暑さに慣れていない時期からの高温や、記録的な猛暑、熱帯夜の増加により、熱中症の発生リスクが高まっています。

これからの本格的な夏の猛暑に備えて、夏休み前の令和5年7月18日に丸亀市立岡田小学校において、「熱中症警戒アラート」発表の基準である「暑さ指数(WBGT)」を測定しながら熱中症について学ぶワークショップを開催しました。

ワークショップ前半の[講座]「暑さ指数を知って熱中症に備えよう」では、気候変動適応センターの職員が簡単なクイズを交えながら気候変動の現状や影響について解説を行いました。

後半の[グループワーク]「暑さ指数(WBGT)の測定」では、グループごとに、ポータブル型の測定機を使って校内(屋内・屋外)の暑さ指数を測定し、場所や条件ごとの暑さ状況の違いを比較することで、熱中症対策について考えました。



その2

～農業関係者向け「気候変動適応セミナー」の開催～

近年、地球温暖化の進行に伴い、観測記録を更新するような猛暑や豪雨等の異常気象が頻発しており、各地でさまざまな農作物の生育障害や品質低下等の影響が報告されています。

令和5年8月24日に、今後もさらに高まると予測される気候変動リスクに備え、農業分野における「適応策」の必要性や取組みについて紹介するセミナーを香川県立文書館において開催し、気候変動影響と適応策について理解を深めました。

気候変動適応セミナー (自由参加 無料)

近年、記録的猛暑や豪雨などの異常気象が頻発しており、今後も地球温暖化の進行に伴い、さらなるリスクが高まると予測されています。農業における地球温暖化の影響とともに、被害を軽減・回避するための「適応策」の必要性や取組みについて御紹介いたします。

日時 令和5年8月24日(木) 13:30～16:00

会場 香川県立文書館 2階 視聴覚ホール 対象 農業生産者 農業団体等

定員 100名 主催 香川県 参加費 無料

開会挨拶 「香川県気候変動適応センターについて」 香川県気候変動適応センター センター長 増富 祐司

講演 「地球温暖化が農作物に及ぼす影響及び適応策」 増富 祐司氏 国立環境研究所 気候変動適応センター アジア太平洋気候変動適応研究室 室長

…休憩…

講演 「気象を利用した農業環境の改良」 松村 伸二氏 香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構 客員准教授

15:25～ 16:00 閉会挨拶 「気候変動に対応した香川県の試験研究の取組み」 香川県農業試験場 副場長 佐治 博子氏



- 講演1 「地球温暖化が農作物に及ぼす影響及び適応策」
講師 国立環境研究所 気候変動適応センター
アジア太平洋気候変動適応研究室 室長 増富 祐司氏
- 講演2 「気象を利用した農業環境の改良」
講師 香川大学 四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
客員准教授 松村 伸二氏
- 講演3 「気候変動に対応した香川県の試験研究の取組み」
講師 香川県農業試験場 副場長 佐治 博子氏

気候変動適応センターでは、今後も地域の気候変動への取り組みを推進していきます。

香川県気候変動適応センター

公式HP: https://www.pref.kagawa.lg.jp/kanpokken/tekiou_center/kfvn.html

事務局: 香川県環境保健研究センター

TEL: 087-825-0400

E-mail: kanpokken@pref.kagawa.lg.jp

